

昭和58年度施政方針

昭和58年度施政方針

昭和58年第1回定例議会を開催するに当たり、私の市政に対する施策の大綱について申し述べさせていただきますと存じます。

すでに、私は市政を担当して以来3年を経過いたそうとしておりますが、この間市政運営に対しましては、本日御参集の議員各位並びに市民各位の深い御理解と御協力を賜り、円滑な市政を進めることができましたことを心から感謝申し上げる次第でございます。

今日、国における臨調、行革、都における補助金等の削減など、福生市を取りまく諸情勢は、さらに厳しく、これに加えて市税は伸び率が鈍化の傾向にあり、市財政の前途は容易ならぬものがあります。しかしながら真に市民のための効率行政という視点を明確にし、その期待にこたえるべく、積極的な市政を展開するとともに「活力ある市民のまちづくり」に向け努力してまいります。

ここに、新年度を迎えるにあたり都市基盤の整備、教育文化施設の充実等、市民福祉の向上を目指し、快適で安全な市民生活を営むために力を注ぐとともに、併せて行政の低下を招かないよう活力ある行政運営を図ってまいりたいと存じます。

私から申し上げるまでもなく国及び都においては、極めて厳しい状況にあり、依存財源に頼らなければならない当市におきましては、前例のない厳しさが増すものと思えます。

こうした状況を踏まえて、国、都に対し補助金等の確保に努めるかたわら、適正なる受益者負担等により財源基盤の確立を図ってまいりたいと思えます。

そこで経済感覚の立場に立って、今後の運営にあたってまいりたいと思えます。

また、市政運営を進めるうえで、避けて通ることができない基地問題がございますが、国の条約で置かれている以上、基地があってもやむを得ないと考えております。

このような状況を踏まえて、基地及び関係機関と綿密な連絡を図り、基地から発生する障害をできる限りやわらげるよう最善の努力をしてまいります。

今までにおきましても、その代償として、さまざまな要望をし、事業を実施してまいりましたが今後も引き続き関係機関に積極的に要望するとともに周辺市民の安全性の確保と周辺整備に努力してまいりたいと思えます。

次に、都は東京都マイタウン構想を発表し、これに基づき施策が進められておりますが、私はこの諸施策を活用し、昨年から課題になりました大都市周辺地域広域行政圏にも参画してまいりたいと思えます。

さらに、青梅線の東京直通の増発、八高線の電化を始めとする交通機関の整備拡充のため、積極的に努力してまいります。

次に、後ほど御提案申し上げます新年度予算につきまして申し上げます。

一般会計の予算は、109億7,689万6千円、特別会計、受託水道会計予算を合わせますと、総額159億3,663万2千円で前年度と比較いたしますと、4.1パーセント増の伸び率であります。

施策の概要でございますが、本年度も基本構想に沿い、その事業を進めてまいりたいと思います。はじめに「健康で幸せな市民生活を守るために」公共下水道及び排水路の事業を行い、生活環境整備を引き続き推進してまいります。

消防、防災施策といたしましては、すでに計画されております第5分団の消防車庫の建替工事及び備蓄庫の新築工事を実施いたします。この事業をもって分団車庫の整備は全て完了いたします。

また、防火貯水槽及び耐震性貯水槽の施設拡充に引き続き努めてまいります。

交通安全及び防犯施策につきましては、年次計画に基づき、道路照明灯及び道路反射鏡並びに防犯灯をそれぞれ設置し、安全性を重視した施設整備を図ってまいります。

ゴミ処理対策といたしましては、市民のゴミ減量思想の普及に努め、整備されました施設等を十分活用し、その減量化を図ってまいります。

次に、社会福祉対策といたしましては、すでに本年2月1日より施行いたしました老人保健法の施行により老人医療制度の見直しと、新たに、中高年齢者に対する健康指導等、今後の老人社会に向けての医療体制が一段と充実いたすものと思います。

また、心身障害者並びに障害児を対象に、昨年開所いたしました生活実習訓練室「れんげ作業所」の運営もお陰様をもちまして着実な歩みを始めております。

さらに、本年度新たな施策といたしまして自動車運転を容易とした身体障害者用自動車改造費の一部助成をしてまいります。

その他社会福祉の給付施策につきましても前年度なみの水準は維持してまいります。

次に「魅力あふれる住みよいまちにするため」の施策といたしまして、福生駅東口土地区画整理事業につきましては、大変ご迷惑をおかけいたしました。この度お陰様をもちまして同事業が本年度完了する見通しがたちました。今後は、事業完了の事務手続きのため58年度に延長せざるを得ない形となりますので、あらかじめ御了承いただきたいと存じます。

一方、福生駅西口周辺地区再開発事業につきましては、昨年調査結果を得ました基本計画案をもとに、今後積極的に説明会等を開催いたし、関係者各位に対しまして、まちづくりの意識高揚と事業内容の御理解をいただくとともに、再開発に向け準備組合結成に努力してまいりたいと思います。

これと併行いたしまして当地区の都市計画決定の早期実現に努力してまいります。

道路整備につきましては、本年度も生活関連道路を重点に改良等の工事を進めてまいります。

次に、公園、緑地の施策といたしましては、年次計画に基づき、仮称東福生第一公園の用地買収を進めてまいります。

緑地につきましては、仮称加美緑地の用地を引き続き買収してまいります。

さらに「豊かな人間と文化を育てるため」の施策といたしまして、はじめに社会教育施策につきましては、屋外運動場の早期完成を目指し、用地を買収してまいります。

また、市民体育館の一部改修を行い、社会体育施設の整備を図り、市民スポーツの振興にも積極的に取り組んでまいります。

さらに、社会教育施設の活用により、市民文化の向上に努め内容の充実に努めてまいります。

学校教育施策につきましては、学校施設の充実に図ってまいります。第一、第三小学校及び第一中学校の万年塀の改良工事を行います。この工事は、防災上と災害時等の避難を容易にするとともに、緑化の一助として改良するものであります。

このほか、第一、第五小学校の校庭改良工事、第二小学校の家庭科室の改良工事を行ってまいります。

また、第三、第五小学校の視聴覚反応分析器の新設、第三小学校のプール改良、第四小学校体育館の建替、第五小学校及び第三中学校校舎の除湿工事、第二中学校校舎の増築工事等、引き続き小中学校諸施設の整備と拡充を図り、より安全な学校施設となるよう努めてまいります。

最後に、行政推進といたしましては、市民と密着した行政の施策を推進するために、私と市民の対話集会を周期的に開催いたすとともに、昨年実施いたしました世論調査をもとに、市民とのつながりを一層強めるよう努めてまいりたいと存じます。

また、本年度は市勢要覧をはじめ、市勢統計をより充実した内容で作成してまいりたいと思います。

行政事務の効率化を高める手段といたしまして、市民課窓口における取扱い事務及び税務事務の消し込み等、今日の社会状況に対応できるよう十分検討を加え、今後電算化の方向で事務の効率化を図ってまいりたいと思います。

以上、昭和58年度の主たる施策につきまして申し上げましたが、地方自治体を取りまく情勢は極めて厳しく、その行政運営は一層の難しさが予測されます。従いまして、冗費の節約と財源の確保等に一層努め、効果的な行政運営を推進しまして、市民福祉の向上を図ってまいりたいと思います。

終りに臨み、ここに御参集の議員各位の任期中におかれましては、市政に対しまして、深い御理解と御尽力により、市行政水準をより高めていただきました事を深く感謝申し上げます。私の市政に対する所信の発表を終わらせていただきます。